

JVCA 第8回 定時会員総会開催

去る7月8日午後4時より、JVCAの第8回定時会員総会が東京の八重洲富士屋ホテルで開催されました。

会員総会終了後の理事会にて第9期の役員陣の体制が決まり、続く勉強会では経済産業省の経済産業政策局参事官兼新規産業室長 八尋俊英氏を講師に迎えての勉強会が開催されました。懇親会には外部支援機関、報道関係者を含め総勢139名が集い、盛会のうちに幕を閉じました。

会員総会

呉雅俊会長を議長に議事が進行され、議決権を有する会員総数57名(その議決権個数57個)のうち当日の出席会員数は56名(同56個/議決権行使書含む)でした。

細川信義監事による監査結果の適正意見報告の後決議事項に入り、すべて原案通り承認可決されました。

- 第1号議案 第8期貸借対照表承認の件
- 第2号議案 第8期損益計算書承認の件
- 第3号議案 第8期剰余金処分案承認の件
- 第4号議案 理事7名選任の件

第9期役員体制

定時会員総会後に開催された理事会において、第9期代表理事に呉雅俊氏(株式会社TSUNAMI ネットワークパートナーズ代表取締役)が再任されました。また役員陣も選任されそれぞれ就任されました。



■ JVCA 第9期役員陣 (写真: 新役員体制)
後列(左より)齊藤理事、尾崎理事、丸山理事(新任)、佐々木理事、池淵理事、松田理事、安永理事(新任)
前列(左より)向原常務理事、松村専務理事、有明副会長、呉会長、安達副会長、藤井常務理事、細川監事、瀧口監事、欠席: 松本理事

勉強会

VC会員・賛助会員あわせて82名、官公庁・報道関係者等46名が出席し、勉強会が開催され経済産業省の八尋新規産業室長より「新成長戦略におけるVB・VCの役割、期待を探る」というテーマで講演を頂きました。



■ 勉強会の模様(写真: 八尋室長)

懇親会

会員各社から92名が出席の他、経済産業省などからのご来賓、報道関係者など総勢139名の方にご参加頂き良い交流の機会となりました。



■ 懇親会の模様(写真: 呉会長)

法務委員会

日本証券業協会へパブリックコメントの提出

日本証券業協会は6月10日、「新規公開前に行われる不適切な自己募集を規制するための『有価証券の引受け等に関する規則』等の一部改正について(案)」を公表し、これに対するパブリックコメントを募集しました。

同改正案は、未公開株詐欺事案を防ぐ目的から未上場会社が上場前に一定範囲外の個人投資家を対象に自己株式の勧誘行為を行っていた場合には、会員引受証券会社は当該会社の新規上場時の株券を引き受けることを禁止することを

目的としたものでした。

これに対して、JVCAでは会員意見を募り、この改正案には基本的に賛同し難いことを旨とした意見書を提出しました(6月30日)。

日本証券業協会は7月2日、同改正案に対して多くの反対意見が寄せられたことを受けて検討し直すことを旨とした声明文を公表しました。

JVCAの意見書は、JVCA会員専用ホームページからご覧頂けます。

企画部

中小企業基盤整備機構と連携契約

JVCAは、独立行政法人中小企業基盤整備機構と「業務連携・協力に関する覚書」を6月25日付けで締結しました。

これはベンチャー企業の健全な育成を目的として、ベンチャーキャピタルに対する情報提供等に関する業務について両者が広く連携し、協力して

いくことを約したものです。

ベンチャー企業の育成、ベンチャーキャピタルファンドへの出資など、同機構が果たしている役割には大きいものがあります。JVCAは、これを機会に今まで以上に有益な連携関係を同機構と築いていくこととなります。

税務委員会

「平成23年度税制改正要望書」の提出

7月30日に平成23年度税制改正要望書を提出いたしました。日本の産業基盤を支える日本の中堅中小企業やベンチャー企業の成長促進のために、民間の活力を有効活用し、長期で安定的なリスクマネーの供給にインセンティブを与えるような税制面からの手当を要望しております。主な項目は、①法人投資家向けのエンジェル税制の創設として、中小企業基本法に定める中小企業に該当する企業に対する投資にかかる課税繰延制度創設、未上場企業への投資有価証券の評価損を税務上の損金に算入できる基準の明確化、法人保有の未公開株式

による配当金の100%益金不算入制度、投資事業組合が受領する利息、配当金への源泉徴収義務の免除、②個人投資家向けの未公開企業に対する投資優遇策として、個人投資家エンジェル税制の適用条件の緩和、③外国投資家からの投資の阻害要因の解消として、投資事業有限責任組合へ投資する外国組合員に対する課税の特例の適用要件変更、④ベンチャー企業の税負担軽減として、外形標準課税の軽減、登録免許税の軽減、を要望しております。

広報委員会

アジアVC協会ラウンドテーブル(香港)への参加

6月8日、香港VC/PE協会の呼びかけによってアジア各国(地域)のベンチャーキャピタル協会などを集めた円卓会議が香港で開催され、JVCAも参加しました。

これは、アジアの時代といわれるなか、アジア各地域のより一層の経済成長のためには、クロスボーダーレベルでのVC機能の強化が必要であるとの認識の下、各国VC協会の情報交換とネットワーク構築を目的に開催されたものです。こうした会議は今までほとんど開かれたことがなかっただけに、非常に有意義な意見交換の機会となりました。

参加団体は8ヶ国(地域)11団体にのぼり、主な

ものとしては、香港(HKVCA)、台湾(TVCA)、北京(BPEA)、シンガポール(SVCA)、韓国(KVCA)、英国(BVCA)、欧州(EVCA)などが挙げられます。



調査・研究委員会

「2010年JVCA投資動向調査」結果について

JVCAでは、日本のVCの投資動向を把握すべく会員を対象に調査を行い、米国のVCの投資動向との比較を毎年行っています。この調査は、複数のVCから投資を受けている企業について重複しないようにカウントした点に大きな特色があります。2009年(1月~12月)の年間投資社数は354社(前年比▲25%)、投資額は219億円(前年比▲42%)で、この計数はJVCA会員VCの年

間投資の大半をカバーしており、日本のVCの投資動向を把握する上で大いに参考となるデータとなっています。また2009年の年間新規ファンド組成は5本36億円で、2009年12月末時点で運用するファンドは263本7,700億円、2009年のクリーンテック関連への投資は26社で21億円でした。

日米VC投資動向比較

	日本	米国
セクター(業種)別投資先社数		
Retailing & Media	14%	8%
Business/Financial	12%	6%
Industrial/Energy	19%	13%
Computer Hardware and Service	12%	8%
Computer Software	6%	18%
Biotechnology	19%	20%
Communications	5%	7%
Semiconductors and Electronics	11%	6%
Healthcare Related	3%	15%
投資先1社あたり投資額	約 62 百万円	約 701 百万円
地域別投資先社数	1位 関東 63% (うち東京 44%) 2位 近畿 12%	1位 カリフォルニア州 50% 2位 マサチューセッツ州 11%
ステージ別投資金額		
Seed/Start-up	9%	9%
Early	24%	26%
合計	33%	35%
ラウンド別投資先社数	ファーストラウンド 34%	ファーストラウンド 19%
IPO企業中VC投資先社数	19社中7社(37%)	39社中12社(31%)
VC投資先のIPO企業のセクター別社数		
Business/Financial	14%	0%
Retailing & Media	0%	8%
Computer Hardware & Service	0%	0%
Industrial/Energy	14%	0%
Biotechnology	43%	25%
Semiconductors & Electronics	14%	8%
Communications	0%	25%
Healthcare Related	0%	0%
Computer Software	14%	33%

出所：JVCA調査、「2010 National Venture Capital Association Year Book」

JVCA調査概要：JVCA会員に投資動向調査アンケート調査を実施。35社から回答を得て、全米VC協会の定期調査の基準に沿って集計。小数点以下四捨五入。

調査期間：2009年1月-2009年12月

会計委員会

「新日本有限責任監査法人と会員向け共同勉強会」を開催

来る10月7日、新日本有限責任監査法人を講師に迎え、ベンチャーキャピタルの会計実務に関するセミナーを開催します。IFRS適用に伴うベンチャーキャピタルの公正価値評価、IPEVガイドライン等を主題としています。詳細は追ってご連絡いたしますので、是非ご参加下さい。

<概要>

『IFRSにおけるベンチャーキャピタルの公正価値評価』(仮題)

日時：2010年10月7日(木)13:30～
会場：富国生命ビル14階第4セミナールームA
講師：新日本有限責任監査法人 公認会計士
テキスト：「ベンチャーキャピタルの

会計実務 Q&A」

中央出版社 4,200円程度(書籍予約割引有)

内容：VC/ファンド業の会計・監査上の論点、業種別38号、IFRSがVC業界に与える影響、等

JVCA からのお知らせ

1. JVCA ホームページのメンバーページをリニューアル

会員専用のメンバーページでは、要望書や理事会報告、会員間でのビジネス情報などの掲載を開始し、内容の充実を図っています。それに伴い、セキュリティ強化のため7月1日より、会員個別のID・パスワードの登録をお願いしております。お手続きがお済みでない場合は、お早めにご連絡下さい。

2. 勉強会等のご案内

◆ JVCA 定例勉強会

原則として月1回、VC会員・賛助会員を対象とした勉強会を開催しております。過去4か月間に開催された定例勉強会は以下の通りです。

臨時(5月13日開催)

テーマ Stanford University-SPRIE Seminar
～ Benchmarking the Global VC Industry and Japan VC Analysis
講師 Dr.Martin Haemmig(Adj.Professor of Stanford University)
Mr.Robert Eberhart(Professor of Stanford-SPRIE)

第58回(5月21日開催)

テーマ PEを取り巻く環境の変化・投資家の視点から
講師 エー・アイ・キャピタル株式会社
代表取締役社長 小林 和成 氏

第59回(6月29日開催)

テーマ セルシード:再生医療の実現に向けて
講師 株式会社セルシード
代表取締役社長 長谷川 幸雄 氏

第8回定時会員総会後勉強会(7月8日開催)

テーマ 新成長戦略におけるVB・VCの役割・期待を探る
～新成長戦略におけるベンチャーの役割
講師 経済産業省 経済産業政策局 参事官 兼 新規産業室長
八尋 俊英 氏

第60回(7月23日開催)

テーマ 中小機構ファンド出資事業の再編について
講師 独立行政法人 中小機構基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド企画課 課長代理 南野 真也 氏

3. 会員の変更

【新規入会】

6月15日付 賛助会員 フランステレコム株式会社

8月24日付 賛助会員 リーディング証券株式会社

現状の会員数 VC会員 54社(名) 賛助会員 56社(名) 合計 110社(名)

日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.25

■発行日 平成22年9月1日

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

〒105-0004 東京都港区新橋1-1-1 日比谷ビルディング

TEL: 03-3595-6616 FAX: 03-3595-6617

E-mail: jimukyoku@jvca.jp URL: <http://jvca.jp/>